

まつもと じゅん

中区・磯子区・金沢区  
まちかど  
政治版

平成17年 8月9日号  
発行 かながわ1区支部  
編集長 平木 茂

郵政解散

号外

松本純

松本純ホームページ 毎日更新中！ [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

# 「構造改革」は断固進めなければならぬ！

## しかし、郵政民営化法案は 参議院で否決

8月8日（月）13時からの参議院本会議において郵政民営化法案の採決が行われました。私は麻生太郎総務大臣とともに大臣室で投票の状況を手に汗握りつつ見守りました。結果は賛成108票、反対125票で否決。自民党からの造反者は反対者22名、欠席・棄権は8名という状況でした。

小泉純一郎総理大臣は直ちに衆議院解散を決意され、15時から閣議。島村宜伸農林水産大臣は署名を拒否したため罷免され、その後手続きは進められ、ついに19時からの衆議院本会議において衆議院の解散、総選挙が決まりました。公示日は8月30日、投票日は9月11日です。

# 「郵政民営化法案に賛成しました」

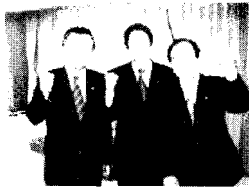
松本純 前衆議院議員 語る

私は、衆院本会議で郵政民営化法案に賛成しました。衆議院本会議に望む前に、約110時間の衆院郵政民営化特別委員会の審議に委員として加わり、自分の判断に確信を持ちました。郵政公社の生田総裁は「中長期的に見たとき経営は次第に厳しくなっていき、安定的な発展は公社法の枠内では残念ながら難しい」と訴えました。

将来の国民負担の発生を回避し、今後ともよりよいサービスを楽しむためには、がんじがらめの公社から自由な経営が可能になる民営化を早期に実現しなければなりません。経営が傾いてからでは手遅れなのです。

加えて、これまで道路公団などの特殊法人等に流れていた300兆円超の郵貯・簡保資金が、民間で効率的に運用され、我が国経済の活性化にもつながります。

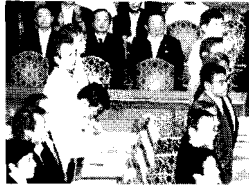
緊急にやり遂げなければならない行政改革と財政再建の観点からも「民間活力を引き出す民営化」は、「時代の要請」なのです。



# 松本純の国政報告

(平成15年11月～現在)

小泉内閣の一員として、様々な改革に取り組んできました。力強い未来を切り拓き、安心、安全そして元気な日本を創るため、改革の火を消してはいけません。



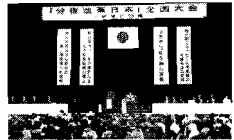
## 委員として法案審議に参加し、郵政民営化法案に賛成！

- 「郵政民営化」は、小さな政府の構築、官から民に資金の流れを変え日本経済の活性化を図る上で重要な改革なのです。
- 国民の大切な資産である郵便局ネットワークを子や孫にしっかりと引き継いでいくためには、民営化により経営の自由度を確保することが必要です



## 「三位一体の改革」に取り組み、小さくとも強い政府・「地域主権」の国づくりを推進！

- 小泉純一郎総理大臣、麻生太郎総務大臣とともに地方団体と協議。
- 文部科学委員会、厚生労働委員会、財務金融委員会等で「三位一体の改革」の重要性を答弁し、理解を求めました。
- 「三位一体の改革」は国から地方に権限と財源を移譲し、小さな政府を実現するとともに、住民・市町村が主役となる改革です。
- 国から地方への3兆円の税源移譲に向けて、これからの正念場です。



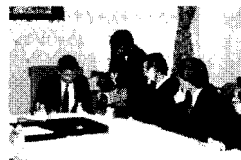
## 安心実感の社会保障制度改革の推進！

- 年金、医療、介護などの諸制度を一体的に捉えて、世代間の公平を図りながら負担と給付の改革を実施する必要があります。



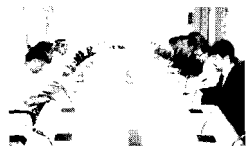
## 災害に強い、安心・安全の国づくり！

- 中越地震等大規模災害が続発。麻生大臣とともに被災地へ赴き、被災地復興に取り組みました。
- 谷垣財務大臣に消防行政の重要性を訴えました。



## ユビキタスネットワーク社会を構築し、生活の安心・安全、日本経済の活性化に尽力！

- 電子タグを利用した野菜の流通実験。野菜の生い立ちがわかります。食の安心・安全の確保に役立ちます。
- 日本国政府を代表して、インドにおいて政府間交渉。日本・インド間の情報通信分野での協力を先鞭をつけ、平成15年1月、麻生太郎総務大臣とマラン通信・IT大臣間での共同声明という形で結実しました。



まつもと じゅん プロフィール▶昭和25年4月11日、横浜市中区生まれ▶本町小、聖光学院中・高、東京薬科大卒、薬剤師▶本町小PTA会長、横浜JC専務理事、野毛大道芸実行委員長など街づくりや地域活動に取り組む▶平成2年～横浜市議(3期)▶平成8年～衆議院総選挙で初当選。専門を生かし医療・福祉・年金などに全力投球。介護保険制度を創設した責任者の一人▶平成12年～総選挙で次点落選▶平成15年～衆議2期目。総務大臣政務官に就任。三位一体改革、行財政改革など新しい日本の国の形をつくるため奮闘中！。郵政民営化特別委員会委員就任。